

平成25年度 佐渡市小学校教育研究会音楽部 活動報告

部長 庄山 佳代子

1 研修の方針

- (1) 実技研修会や授業研究会をとおして、教師の音楽表現力や指導技術の向上を図る。
- (2) 音楽における表現活動や鑑賞活動をとおして、音楽を愛好する心情と感性を育てる。

2 活動の概要と実際

(1) 音楽科授業研究会

- ① 期日・会場 9月18日(水) 相川小学校
- ② 学年・題材名 6学年
題材名「海と物語」
教材名「海のイメージから音楽をつくろう」
授業者 相川小学校 石田愛海 教諭
指導者 川井重利 様 (教育公務員弘済会新潟支部長)



③ 協議会での概要

話し合い活動による旋律づくりや、それらを言葉や記号によって楽譜として記録させたことはよい手立てであった。メロディー・ハーモニー・伴奏など分担を分けず、音の流れをつなぐだけでもよい。子どものイメージを大事に進めることが大切である。

※ 新教育課程研究集会音楽科伝達講習 伝達者 小木小学校 戸田正子 教諭

(2) 夏季実技研修会 (市中研音楽部と共催)

- ① 期日・会場 8月9日(金) 佐和田中・金井能楽堂
- ② 内容
 - ・実技研修Ⅰ 指導者 佐和田中学校教諭 中村毅 様
 - ・実技研修Ⅱ 指導者 「能を識る会」近藤利弘様他



③ 研修の成果

- ・指揮の基本を学び、音楽発表会で発表に生かした。
- ・能の謡・囃子・舞を体験し、日本の伝統芸能に触れ、新たな感動を体感することができた。また、活動を通して、佐渡のすばらしい人材や文化について再発見をすることができた。

(3) 第10回佐渡市小学校音楽発表会

- ① 期日・会場 11月6日(水) アミューズメント佐渡
- ② 参加校 24校 (全小学校参加)
特別演奏 本間 美恵子 様 (マリンバ)
佐々木 陽子 様 (ピアノ)



3 成果と課題

- 授業研究では、音楽科における児童のかかわり・言語活動のあり方を学んだ。ねらいや児童の姿を具体的にイメージして授業を進めることが課題である。
- 実技研修では、合奏の基礎的な指揮法について研修し、音楽発表会で生かすことができた。また、本年度より能について研修を始めた。能が盛んであるという佐渡の特色を生かし、能に対する理解を深めるとともに、今後も、教材化に向けて取り組む。